

筆記試験のご案内【Web 申込】

あと施工アンカー技術管理士

◆資格取得後の技術水準

工事現場におけるあと施工アンカー工事を適正に実施するため、当該工事の施工計画および施工図の作成、工程管理、品質管理、安全管理等工事の施工管理を適確に行うために必要な技術能力（あと施工アンカーの耐力試験結果に関する評価を含む）を有する。

◆資格取得までの流れ

1. **筆記試験に申込** ←今回はこちらのご案内です。
2. 筆記試験に合格
3. 登録申請（有料）を行い、資格取得

JCAA の資格は有効期限が 5 年間です。

有効期限を延長するには、5 年ごとに更新講習（有料）を受講していただく必要があります。

この更新講習により、資格保持者の能力を担保し、継続的な専門性の維持を図っています。

申込受付期間	2025/6/10（火）～7/28（月）必着
試験日程	<p>2025/8/24（日）</p> <p>■時間割（時間割は諸事情により変更する事があります。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 9:15～10:00 受付時間 ・ 10:00～12:30 試験：あと施工アンカーに関する法令 あと施工アンカー及び施工に関する知識 ・ 12:30～13:30 昼食 ・ 13:30～14:45 試験：あと施工アンカーの耐力及び施工管理方法 <p>※終了時間はおおよその目安です。状況によって多少前後する可能性があります。</p>
試験形式	AM：真偽式、多岐選択式、記述式 / PM：記述式
受験手数料	<p>一般料金：15,100 円 / 会員料金：7,550 円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消費税 10%込、同封の払込用紙を使用し郵便局にてお振込みください。（振込手数料をご負担ください） ・ 払込用紙加入者名は旧社名で印字されておりますが、そのままお振込みください。（書き換えないでください） ・ 会員企業は年会費をお支払いただいている企業となります。会員料金適用には受験申込書の会員企業勤務先証明欄へのご記入・押印が必要です。こちらに記入・押印がない場合は一般料金となります。 ・ 申込後の返金・取消はいたしておりません。また、筆記試験欠席の場合でも払い戻しはいたしません。
受験要件	第 1 種施工士資格登録者/ 指定技術資格保有者/実務経験 8 年以上/ 学歴に応じた実務経験の保有/のいずれかの該当者（書類提出が必要な場合あり）。
合否発表	2025/10/15（水）13：00～

■合格後のお手続き

資格試験に合格しただけでは、技術管理士にはなれません。

合格後に、決められた期限までに「登録申請」の手続きをする必要があります。

期限までに申請しなかった場合は、資格は付与されません、忘れずに申請してください。

◆筆記試験開催地 ※受験票は試験の2週間前頃に発行します。

北海道	札幌コンベンションセンター	札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1
岩手	ツガワ未来館アピオ岩手産業文化センター	岩手県滝沢市砂込 389-20
宮城	TKP ガーデンシティ PREMIUM 仙台西口	宮城県仙台市青葉区花京院 1-2-15
東京	TOC 有明コンベンションホール	東京都江東区有明 3丁目5番7号
石川	金沢流通会館	石川県金沢市問屋町2丁目61
愛知	TKP ガーデンシティ PREMIUM 名古屋新幹線口	愛知県名古屋市中村区椿町 1-16
大阪	TKP ガーデンシティ大阪リバーサイドホテル	大阪府大阪市都島区中野町 5-12-30
広島	TKP ガーデンシティ広島駅大橋	広島県広島市南区京橋町 1-7
香川	サンメッセ香川	香川県高松市林町 2217-1
福岡	天神チクモクビル	福岡県福岡市中央区天神 3丁目 10-27

◆受験要件

受験資格		受験資格の内容			必要書類																						
A		第 1 種施工士資格者			特になし																						
B	指定 技術 資格 保有	下記の資格がある方は、実務経験等に関係なく受験資格がございます。 ・ 技術士 ・ 建築施工管理技士（1 級・2 級） ・ 建築設備資格者（建築設備士） ・ 空気調和・衛生工学会設備士 ・ コンクリート主任技士 ・ 管工事施工管理技士（1 級・2 級） ・ 造園施工管理技士（1 級・2 級） ・ 建築士（1 級・2 級） ・ 土木施工管理技士（1 級・2 級） (注意) 監理技術者資格者を証明書として使用する場合、 有する資格欄が「実経(通)」の方は実務経験として認められません。 ・ インテリアプランナー ・ コンクリート技士 ・ 電気工事施工管理技士（1 級・2 級） ・ 建設機械施工技士（1 級・2 級） ・ 消防設備士（甲種） ・ 圧接継手管理技士 ・ 電気通信施工管理技士 ・ 第 1 種電気工事士			「資格登録証明書」 「認定資格登録証」 「免許証」 「合格証明書」 など いずれか 1 つ																						
C	実務 経験 8 年 以上	実務経験(※1)が 8 年以上ある方は、学歴・保有資格に関係なく受験資格がございます。 (※1) 実務経験について 技術管理士の受験資格である実務経験は、「建設業法に定める建設工事」の管理に関 するものをさします。下記①～⑤のみが認める実務経験となります。アンカー施工の実務経験や営業職等の実務経験は対象外となります。 <table><tr><td>①</td><td>設計事務所、建設会社、設備施工会社、維持管理会社等に所属し、建築（建設）工事の設計、工事管理（その補助を含む）、施工管理、積算見積、維持管理（保全改修を伴うものに限る）の業務を行っていること。</td></tr><tr><td>②</td><td>官公庁で建築（建設）工事に関する行政、営繕業務を行っていること。</td></tr><tr><td>③</td><td>大学、工業高校等で建築（建設）工事に関する教育・研究を行っていること。</td></tr><tr><td>④</td><td>大学院・研究等で建築（建設）工事に関する研究を行っていること。</td></tr><tr><td>⑤</td><td>機器メーカー等で建設工事システムに関する設計業務を行っていること。</td></tr></table>			①	設計事務所、建設会社、設備施工会社、維持管理会社等に所属し、建築（建設）工事の設計、工事管理（その補助を含む）、施工管理、積算見積、維持管理（保全改修を伴うものに限る）の業務を行っていること。	②	官公庁で建築（建設）工事に関する行政、営繕業務を行っていること。	③	大学、工業高校等で建築（建設）工事に関する教育・研究を行っていること。	④	大学院・研究等で建築（建設）工事に関する研究を行っていること。	⑤	機器メーカー等で建設工事システムに関する設計業務を行っていること。	「あと施工アンカー技術管理士実務経験証明書」												
①	設計事務所、建設会社、設備施工会社、維持管理会社等に所属し、建築（建設）工事の設計、工事管理（その補助を含む）、施工管理、積算見積、維持管理（保全改修を伴うものに限る）の業務を行っていること。																										
②	官公庁で建築（建設）工事に関する行政、営繕業務を行っていること。																										
③	大学、工業高校等で建築（建設）工事に関する教育・研究を行っていること。																										
④	大学院・研究等で建築（建設）工事に関する研究を行っていること。																										
⑤	機器メーカー等で建設工事システムに関する設計業務を行っていること。																										
D	最終 学歴 に応 じた 必要 実務 経験 (※ 1)	<table><tr><th>最終学歴</th><th>卒業学科</th><th>必要執務経験</th><th colspan="2">指定学科とは</th></tr><tr><td rowspan="2">大学 (新/旧大学) (高等 専攻科)</td><td>指定学科</td><td>1 年以上</td><td rowspan="4">・ 建築（工）学科 ・ 土木工学科 ・ 建設（工）学科 ・ 農業土木科 ・ 森林土木学科 ・ 鉱山土木学科 ・ 砂防学科 ・ 治山学科 ・ 電気（電子）工学科</td><td rowspan="4">・ 緑地学科 ・ 造園学科 ・ 都市工学科 ・ 衛生工学科 ・ 機械工学科 ・ 情報工学科 ・ 環境工学科 ・ デザイン工学科</td></tr><tr><td>その他学科</td><td>1 年 6 ヶ月以上</td></tr><tr><td rowspan="2">短期大学・高等 (旧制専門学校含)</td><td>指定学科</td><td>2 年以上</td></tr><tr><td>その他学科</td><td>3 年以上</td></tr><tr><td rowspan="2">高等学校 (専門学校。各 種学校含む)</td><td>指定学科</td><td>3 年以上</td><td colspan="2" rowspan="2">建築・土木・機械・工業化学などの学科において「工学科」「学科」「技術」「科」等の文字の有無により学科名が異なる場合指定学科としてみなす場合があります。不明な点はお問合せください。</td></tr><tr><td>その他学科</td><td>4 年 6 ヶ月以上</td></tr></table>	最終学歴	卒業学科	必要執務経験	指定学科とは		大学 (新/旧大学) (高等 専攻科)	指定学科	1 年以上	・ 建築（工）学科 ・ 土木工学科 ・ 建設（工）学科 ・ 農業土木科 ・ 森林土木学科 ・ 鉱山土木学科 ・ 砂防学科 ・ 治山学科 ・ 電気（電子）工学科	・ 緑地学科 ・ 造園学科 ・ 都市工学科 ・ 衛生工学科 ・ 機械工学科 ・ 情報工学科 ・ 環境工学科 ・ デザイン工学科	その他学科	1 年 6 ヶ月以上	短期大学・高等 (旧制専門学校含)	指定学科	2 年以上	その他学科	3 年以上	高等学校 (専門学校。各 種学校含む)	指定学科	3 年以上	建築・土木・機械・工業化学などの学科において「工学科」「学科」「技術」「科」等の文字の有無により学科名が異なる場合指定学科としてみなす場合があります。不明な点はお問合せください。		その他学科	4 年 6 ヶ月以上	「あと施工アンカー技術管理士実務経験証明書」 及び最終学歴の「卒業証明書」
最終学歴	卒業学科	必要執務経験	指定学科とは																								
大学 (新/旧大学) (高等 専攻科)	指定学科	1 年以上	・ 建築（工）学科 ・ 土木工学科 ・ 建設（工）学科 ・ 農業土木科 ・ 森林土木学科 ・ 鉱山土木学科 ・ 砂防学科 ・ 治山学科 ・ 電気（電子）工学科	・ 緑地学科 ・ 造園学科 ・ 都市工学科 ・ 衛生工学科 ・ 機械工学科 ・ 情報工学科 ・ 環境工学科 ・ デザイン工学科																							
	その他学科	1 年 6 ヶ月以上																									
短期大学・高等 (旧制専門学校含)	指定学科	2 年以上																									
	その他学科	3 年以上																									
高等学校 (専門学校。各 種学校含む)	指定学科	3 年以上	建築・土木・機械・工業化学などの学科において「工学科」「学科」「技術」「科」等の文字の有無により学科名が異なる場合指定学科としてみなす場合があります。不明な点はお問合せください。																								
	その他学科	4 年 6 ヶ月以上																									

あと施工アンカー技術管理士 実務経験証明書

証明者は、この実務経験証明書に記入した全ての内容に偽りのないこと及び、この受験者が証明者の所属する会社または事業所に勤務していることを証明します。

一般社団法人 日本建設あと施工アンカー協会会長殿

年 月 日

*現在勤務している会社の事業所の責任者の証明が必要です。

*国、地方公共団体、公団等の場合は、所属長の公印を押印してください。

*民間会社及び自営業の場合は、事業所の印と証明者の印の二つの押印してください。

*自営業の方で会社印の無い場合は代表者の印を押印してください。

証明者

会社または事業所

所在地

職名

氏名

印

受験する者	フリガナ	生年月日(西暦)	年 月 日
	氏名	携帯電話 (日中の連絡先)	

▼ 該当する受験資格に○をつけ、下記、実務経験記入欄に必要な年数の実務経験を記入してください

C

実務経験8年以上

D

最終学歴に応じた実務経験

最終学歴 学校名を記入	最終学歴 学科名を記入	
大学（新/旧大学）(高専 専攻科)	指定学科	1年以上
大学（新/旧大学）(高専 専攻科)	その他学科	1年6ヶ月以上
短期大学・高専（旧制専門学校含）	指定学科	2年以上
短期大学・高専（旧制専門学校含）	その他学科	3年以上
高等学校（専修学校、各種学校含）	指定学科	3年以上
高等学校（専修学校、各種学校含）	その他学科	4年6ヶ月以上

指定学科とは

・建築(工)学科

・土木工学科

・建設(工)学科

・農業土木科

・森林土木学科

・鉱山土木学科

・砂防学科

・治山学科

・電気(電子)工学科

・緑地学科

・造園学科

・都市工学科

・衛生工学科

・機械工学科

・情報工学科

・環境工学科

・デザイン工学科

不明な点はお問合せください

【実務経験記入欄】

実務経験内容	実務経験として認める内容 下欄を見て該当するものに○	従事した事業所名	実務経験年数(○年○ヶ月で記入)
記入例) 建築見積業務	①	(株)アンカー協会建設	10年 ヶ月
			年 ヶ月
			年 ヶ月
			年 ヶ月
			年 ヶ月
			年 ヶ月
			年 ヶ月
			年 ヶ月
ご自身の受験資格にあった必要実務経験数になっているか必ず確認してください。 実務経験の内容に不明な点がある場合は、受験者にご連絡させて頂く場合がございます。予めご了承ください。			合計 年 ヶ月

実務経験として 認める内容は 右記①～⑤です	実務経験の内容記入欄には、①～⑤の内容の実務経験を記入すること。また、実務経験に該当する①～⑤の番号を必ず記入すること。	
	①	設計事務所、建設会社、設備施工会社、維持管理会社等に所属し、建築(建設)工事の設計、工事管理(その補助を含)、施工管理、積算見積、維持管理(保全改修を伴うものに限る)の業務を行っていること。
	②	官公庁で建築(建設)工事に関する行政、営繕業務を行っていること。
	③	大学、工業高校等で建築(建設)工事に関する教育・研究を行っていること。
	④	大学院・研究等で建築(建設)工事に関する研究を行っていること。
	⑤	機器メーカー等で建設工事システムに関する設計業務を行っていること。